



No.7

2007. 5. 1

## 新緑に子どもたちの声がこだまする

八ヶ岳の春は都会の川崎より1ヶ月遅れてやってくるので、桜の開花も1ヶ月遅れの4月半ばでした。夏は都会より少し遅れてやってくるのが、夏の終わりは少し早くやってきます。夏は都会より短く、あわただしく過ぎ去り、秋と冬が大急ぎでやって来て、冬の長いのが八ヶ岳の季節です。そんな八ヶ岳にも遅い春がやってきて、かわいい美しい花々が咲き始めました。3月末にオキナグサ、4月初めにダンコウバイ、半ばにサクラとミツバツツジ、少年自然の家はだんだん花で飾りたてられているようです。そして5月、次第に枝先の色を変えてきていたカラマツが芽吹き始めます。いよいよ新緑の美しい季節です。小鳥たちも巣作りをし、子育てを始めます。そして少年自然の家には4月半ばから自然教室で中学1年生が、5月には5年生がやってきて、元気に飛び回ります。子どもたちの声がこだますると、あたりは一気に活気付きます。子どもたちの声は少年自然の家に似合っているね。木々の緑も小鳥や虫たちも子どもたちの声を歓迎しているような今日この頃です。

## 所長のひとりごと 5

三井一則

雪形が例年よりも早く姿を消してゆく、今年の天候を表しているようです。自然の家の後方に望む、編笠岳に現れる、「上り金魚（上り鯉）」と「下り金魚（下り鯉）」。すっかり消えてしまいました。また、例年だと連休の頃が見ごろとなる桜の時期も今年は早めにやってきそうです。

地元の農家では、農作業の準備が始まって田んぼや畑での作業が目につくようになりました。昨年初めて3校が実施した田植え体験は、今年は地元の方の協力を得ながら、実施校を増やすことが出来ました。5月の中旬から全部で9校が行う予定です。もう種まきも終わって。苗が十分育つのを待つばかり。大事に育てた苗が立派に育って子どもたちの手元に届くまで、まだまだ管理が大変で、お世話になりますが、貴重な体験の場となる機会が出来たことをうれしく思います。

2007 5・1

## 八ヶ岳自然紀行

昨年度は「八ヶ岳体験ツアー」として、自然体験を中心にしたイベントを開催していましたが、今年度は地域の文化や産業にも眼を向けてもらおうと「八ヶ岳自然紀行」ということにし、毎月1回開催します。その第1回の「信州山里花めぐり」を4月21～22日に14名の参加者を得て実施しました。13時に少年自然の家に集合し、マイクロバスで地元富士見町の、ちょうど満開の桜の銘木めぐりをしました。ソメイヨシノだけではなく、エドヒガン桜、小ぶりのマメ桜も見られ、ピンク色の桜の花びらの色合いの違いを、雪をかぶった南アルプスや八ヶ岳連峰を背景にたっぷり楽しむことができました。また、その他にミズバシヨウ、ザゼンソウ、イチリンソウ、ニ

リンソウ、ヒトリシズカなどの川崎では見られない野草を観察しました。夜は近くのライトアップして幻想的な雰囲気をかもし出しているシダレ桜を見物し、翌日は有名な高遠のコヒガン桜を見に行きました。満開を少し過ぎていましたが、ソメイヨシノよりピンクの濃い、



あたり一面の桜並木を堪能しました。2日前には雪が降るといふ不順な天候でしたが、両日とも薄日のさすまずまずの天候に恵まれ、芽

吹きが始まった山々のあちこちに桜のピンク、コラシの白が点々と見られる山里の遠景、近景を交えた花めぐりを楽しんでいただきました。

### 作業をしました

春に1回、秋に1回、職員全員で敷地内の大掃除をします。これを作業と呼んでいます。4月9、10日の2日間かけて、所内の落ち葉かきや落ちていく枯れ枝拾い、側溝掃除をしました。自然教室の子どもたちが来る前に、少しでもきれいにし、気持ちよく活動してもらおうというものです。落ち葉や枯れ枝が軽トラックで100台分も回収され、見違えるようにすっきりしました。この他にOLコースやハイキングコースの整備も並行して行い、受け入れ準備をしました。

## インターネットでの

### 申し込み

ホームページから、ネット上での利用申し込みが可能です。申し込みでいただいた場合、利用の可否を出来るだけ早く、申込者に伝えようと努力しております。調整に手間取った場合でも2日以内に返信しています。

川崎市内の団体、グループ、家族は3ヶ月前から、川崎市外は2ヶ月前から申し込みができます。ホームページから、直接申し込みができるほか、空き室情報、料金等についても見るができますので参考にしてください。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

もちろん、ファクスや郵便での申し込みも受け付けております。

## 施設紹介

### 増設されたバーベ場

野外でのバーベキューは当所の人気活動メニューのひとつです。昨年度は114団体・家族、約8千人の人が夕食や昼食として舌鼓を打ちました。施設としては全天候型のバーベキューを焼く炉と、食材を調理する調理場に分かれています。炉は1炉10〜12人で、28炉あります。炉の上には可動式の屋根があり、雨天の時には屋根を広げますが、晴天のときは青空の下で楽しんでもらいます。調理場では肉、キヤベツ、ナス、タマネギ、ピーマン等の食材を調理したり、使用する鉄板や網を洗ったりします。水は熱湯と、40℃のお湯と水が出るようになっていきます。熱湯は調理器具を消毒するため、お湯は食器や鉄板



を洗ったりするためです。食材は1人分730円と1000円の2種類の中から選ぶことができます。焼くのは炭火ですが、1炉につき炭代が700円かかります。利用者は調理をする係、鉄板や網を洗う係、火をおこす係に役割分担して作業し、食べるときは全員で炉を囲みます。この度1校400人に及ぶ学校団体にも全員バーベキューを楽しんでもらえるように、従来のバ

ーベキュー場の隣に12炉分拡張いたしました。これで以前よりもっと多くの人にバーベキューを楽しんでいただけます。拡張部分の屋根は可動式ではありません。バーベキューに使っていない時には、クラフトの作業場所、O.Lの本部、荷物置き場等、多目的に使用することができます。このバーベキュー場で気をつけなければいけないことがあります。それはカラスです。バーベキューを始めると何処からかカラスが現れ、食材の肉を狙います。油断しているとさつと降りてきて肉を加えて飛び上がります。利用者には毎年このカラスの被害に注意するよう呼びかけているのですが、みんなそれぞれの仕事に夢中になってしまい、この被害が出てしまいます。くれぐれもバーベキューをするときはカラスに注意してください。

## 感想文より



川崎とは全然ちがって、八ヶ岳は自然がとても多くてきれいでした。夜は星がきれいに見えて、昼は山などが沢山見えて、景色がとってもよかったです。3日間というのは、すごいあつという間だったけど、とても楽しく過ごせました。もうちょっと泊まっていたかったです。3日間、ありがとうございました。

(中学1年 女子)

## 催しもの案内

### ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ、家族でご利用いただく方を対象に、午前1回、午後1回、次のようなプログラムを用意しております。参加費1000円。星空観察は参加費無料。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

#### ★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から1つを選びます。ハヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることができます。

#### ★星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での天体観察をします。5～6月は美しい土星の輪を

見ることが出来ます。



### ハヶ岳自然紀行

ハヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月1回開催しています。

#### ● 入笠山登山と73万株のすずらんを見よう

一面に咲き競うすずらんを觀賞します。

6月16日～17日(1泊2日)

#### ● 信州諏訪を訪ねて

信州諏訪地方の風土、自然、文

化に触れるイベントです。

7月7日～8日(1泊2日)

#### ● 編笠山登山

標高2500mの編笠山から、雄大な南アルプスを眺めてみましょう。

8月24日～26日(2泊3日)

費用、時間、内容等、詳細についてはお問い合わせください。



### あとがき

指定管理者1年目は、いろいろ戸惑うこともありましたが、川崎市教

育委員会の主催事業である小学校5年生114校、中学校1年生51校の自然教室を無事終了させることができ、とりあえず最低限度のこととはできたかとほっとしています。指定管理者2年目の今年には、学校団体(自然教室)はもちろんのこと、青少年団体、グループ・家族の活動への支援を一層充実させ、昨年以上に利用効果を挙げ、喜んで利用していただきたいと思います。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社